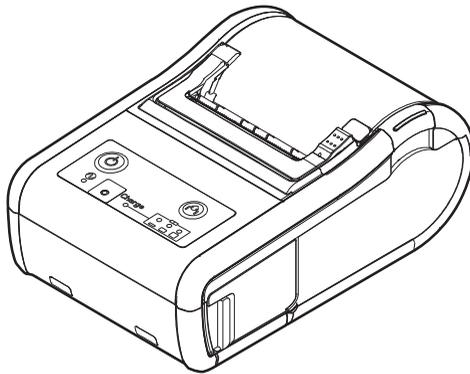


TM-P60II

ユーザーズマニュアル



ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2013. All rights reserved.

ご使用の前に

ご使用の際は、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。

その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。



注記：

本製品の取り扱いについて有効な情報を示しています。

安全上のご注意



警告：

- アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
- 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
- マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
- お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。

- ❑ 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしてしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
- ❑ 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。
- ❑ 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 医療機器の近くや医療機関の屋内で使用しないでください。電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。
- ❑ 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。電波が、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- ❑ 自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- ❑ 本製品を指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 本製品の内部に異物を入れたり、落としたりしないでください。火災のおそれがあります。
- ❑ 万一、水などの液体が内部に入った場合は、電源コードを抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- ❑ 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
 - ・ 電源コードを加工しない
 - ・ 電源コードに重いものを載せない
 - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
 - ・ 熱器具の近くに配線しない
- ❑ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- ❑ 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
- ❑ 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
- ❑ 本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。感電・火災のおそれがあります。



注意：

- ❑ 各種ケーブルは、本書で指示されている以外の配線はしないでください。誤った配線をする、故障や火災のおそれがあります。

- 本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。
- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品を落下させないでください。破損してけがをする恐れがあります。
- 本製品を移動する際は、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。
- コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- 電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。
- マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。
 - ・ 印刷された用紙を取り出す時
 - ・ ロール紙交換時 など
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障や火災のおそれがあります。
- 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードを抜いてください。

充電式バッテリーパックに関する安全上のご注意



危険：

- 指定のバッテリー（専用リチウムイオンバッテリー：OT-BY60II（型番：D141A または 型番：D161A））以外は使用しないでください。また、指定のバッテリーを本製品または弊社指定の充電器以外の機器で充電しないでください。爆発・火災のおそれがあります。
- 分解や改造はしないでください。けがや感電・火災のおそれがあります。
- バッテリーの＋と－を針金などの金属で接続（ショート）させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。
- バッテリーを火のそばや炎天下など、高温の場所で使用・充電しないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。
- バッテリーに強い衝撃を与えないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。
- バッテリーを火中または水中に投入しないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。
- バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると目を傷めるおそれがあります。
- バッテリーが漏液して液が皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。異常がある場合には、速やかに医師に相談してください。
- バッテリーの使用時、または保管中に異臭が生じたり、発熱・発煙・破裂・発火・漏液などの異常に気が付いたときは、液に触れないようにして機器から取り外し、エプソンの修理窓口にご相談ください。

- 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- バッテリーを取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のおそれがあります。
 - ・ 金属部分に触らない
 - ・ 電子レンジや高圧容器に入れない
 - ・ 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる
 - ・ バッテリーをセットする場所に異物を入れない
- 子どもの手の届く場所には、保管・放置しないでください。
- バッテリーの向きを逆にしてセットしないでください。発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。

使用上のご注意

- AC アダプターのみでは動作しません。必ず同梱されているバッテリーをプリンターに取り付けてください。
- プリンターの電源をオン・オフするときは、必ず電源スイッチを使ってください。
- USB ケーブルを介してコンピュータと通信を行う場合は、USB ケーブルをプリンターに接続してから、プリンターの電源を入れてください。
- USB ケーブルを無理に引っ張ったり、重い物を乗せないでください。
- プリンターが作動しているときは、ロール紙カバーを開けたり、AC アダプターを抜いたりしないでください。
- プリンターに強い衝撃を与えないでください。
- プリンターの上に食べ物や、コーヒーなどの飲み物を置かないでください。
- プリンターがオフラインの時に無線接続が終了すると、再接続できない場合があります。このような場合は、オフラインの原因を解除し再接続してください。
- 印字開始までの時間
印字を開始する際に都度無線接続する場合、ホスト側で印字開始を指示してから実際にプリンターが印字するまでに時間がかかる場合があります。これは、ホストとプリンターとの間で、接続のための処理を行う時間が必要なためです。必要な時間は使用環境により異なります。
- 無線接続の切断タイミング
ホスト側からのデータ転送がすでに終了している場合でも、プリンター内部のバッファにデータが残されていることがあります。無線の接続を切断する時には、バッファに残っているデータが破棄される場合があります。印字する際や、無線の接続を切断する際には、送信したデータが確実に印刷されたことをステータスなどを利用して確認してください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。



注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。



注意：

マニュアルカッターを手で触れるとけがをするおそれがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

電源の供給

充電式バッテリー

バッテリーご使用の際は、必ずバッテリーに同梱されているマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

プリンターを初めてご使用になるときは、事前にバッテリーを充電してください。



警告：

必ずプリンターに同梱されているバッテリー（専用リチウムイオンバッテリー：OT-BY60II（型番：D141A または 型番：D161A））を使用してください。指定以外のバッテリーを使用すると、発火、破裂、漏液、過熱他の損害を生じる恐れがあります。



注意：

使用済みのバッテリーは、指示に従ってリサイクルまたは廃棄してください。

外部電源

この製品は“Class2”または“LPS”のいずれかが表記され、出力電圧が DC 12 V 時に最大 1.0 A または DC 24 V 時に最大 1.5 A の電源に対応します。

別売りのエプソン製 AC アダプター（PS-11 [型番：M235A]）は、出力電圧が DC 24 V 時に最大 1.5 A、入力電圧が AC 100 V ~ 240 V です。

使用済みバッテリーの取り扱い

本製品はリチウムイオンバッテリーです。

貴重な金属を再利用し、地球環境を守るために、不要になったバッテリーは一般家庭ごみとして廃棄せず、産業廃棄物として適正処理とリサイクルにご協力ください。

お客様において適切に処理できない場合は、下記までご相談ください。

エプソン販売株式会社

お問い合わせ窓口：050-3155-7020

上記の電話番号は KDDI 株式会社の電話サービスを利用しています。

ご利用頂けない場合は、携帯電話または NTT 東日本、NTT 西日本の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-585-8525 までおかけ直してください。



危険：

バッテリーは分解しないでください。

使用済みのバッテリーを一般家庭ごみとして捨てると、ごみ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙のおそれがあります。



Li-ion

ドライバー、ユーティリティ、マニュアル類のダウンロード

プリンタードライバー、ユーティリティ、マニュアル類の最新版は、以下の URL からダウンロードすることができます。下記サイトに掲載された内容は、予告なしに更新される場合があります。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

① (電源) LED (緑)

① (電源) LED	意味
点灯	電源オン
消灯	電源オフ
点滅	プリンターが電源オフの準備中

Error (エラー) LED : 橙

プリンターの状態	Error (エラー) LED	意味
電源オン	点灯	プリンターはオフライン (用紙切れ、電源オン初期化、ロール紙カバーオープン、電源オフ動作中、バッテリーを電源供給に使用中、バッテリー残量がプリンター動作に充分でないなど)
	消灯	プリンターがオンラインである
	点滅	サーマルヘッドの温度が高すぎる (温度が正常に戻ると、プリンターは自動的に動作を再開する)

Charge (チャージ) LED : 橙

プリンターの状態	Charge (チャージ) LED	意味
電源がオンで、バッテリーが取り付けられている	点灯	バッテリー残量は不十分である
	消灯	バッテリー残量は充分である
	点滅	バッテリー残量は半分未満である

バッテリー LED : 青

プリンターの状態	バッテリー LED	Error (エラー) LED	バッテリーの充電状態	意味
電源オン	3 LED 点灯	消灯	レベル H	-
	2 LED 点灯	消灯	レベル M	-
	1 LED 点灯	消灯	レベル L	印刷を続けることはできますが、バッテリーの交換・充電をお勧めします
	1 LED 点滅	消灯	レベル S *	バッテリーの交換・充電をしてください (途中で印刷が停止する場合があります)
点灯		バッテリーの交換・充電をしてください (印刷できません)		
電源オンでブザー音	3 LED 消灯	点灯	レベル E	バッテリーの交換・充電をしてください

* 印刷を続行するか停止するか選択できます。

電源ボタン

このボタンを押すと、電源をオンまたはオフにできます。電源をオフにするには、2秒以上押し続けてください。

紙送りボタン

このボタンを押すと、紙が送られます。

バッテリーの取り付け・充電

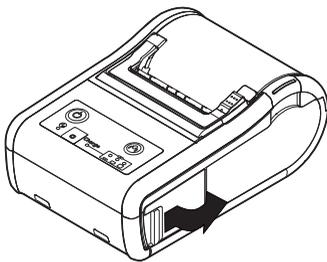
手順に従って、バッテリーの取り付けと充電をしてください。



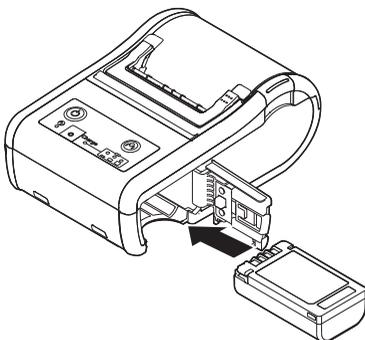
注意：

バッテリーは、0～40℃の環境で充電してください。

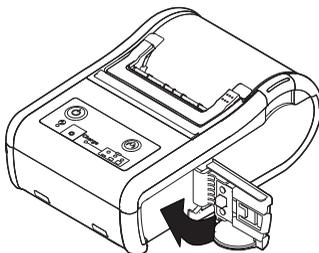
1. プリンターの電源がオフになっていることを確認します。
2. バッテリーカバーを開けます。



3. バッテリーを挿入します。



4. バッテリーカバーを閉じます。



5. AC アダプターをプリンターに接続します。
6. Charge (チャージ) LED が点滅して、充電が始まります。

 注記:

バッテリーを 100% 充電する場合の充電時間は、約 2.5 時間です。

外部気温が 35 度以上の環境でバッテリーを充電すると、プリンターの内部温度制御が作動するため、上記より充電時間が長くなる場合があります。

ラベル発行モードの切替

ロール紙カバーが開いた状態で、ピーラーホルダーまたはピーラー切換レバーを操作することで、ラベル連続発行モード（ラベルを連続して発行する）と、ラベル剥離発行モード（発行したラベルが剥がされた後、プリンターは次のラベルを発行する）とを切り替えることができます。

ロール紙の挿入・交換

手順に従って、ロール紙の挿入・交換をしてください。

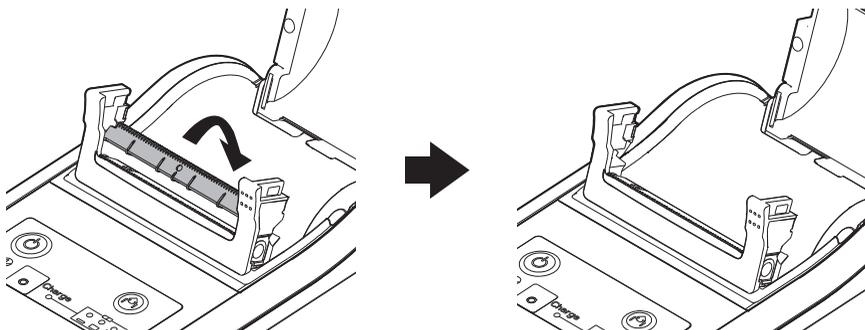
 注意:

必ずプリンターの仕様に合ったロール紙を使用してください。

紙が芯に糊付けされているロール紙を使用しないでください。

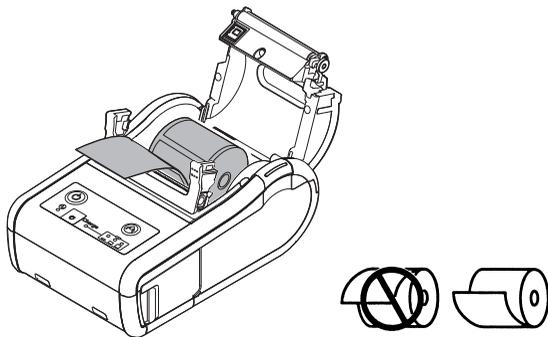
ラベル連続発行モードの場合

1. オープンボタンを押して、ロール紙カバーとピーラーカバーを開けます。
2. 使用済みのロール紙の芯が残っていたら取り除き、新しいロール紙を挿入します。
3. ピーラーホルダーを内側に折り曲げます。

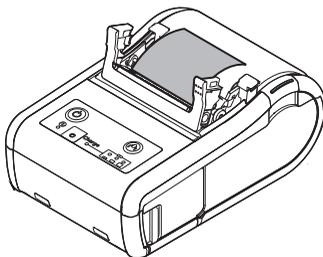


横置きの場合

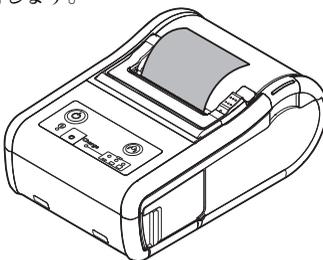
4. ロール紙ホルダーにロール紙を挿入し、ロール紙の先端を引き出します。
ロール紙の向きに注意してください。



5. ロール紙カバーを閉じます。

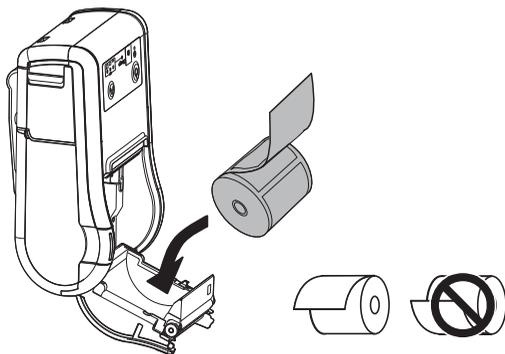


6. ピーラーカバーを閉じます。

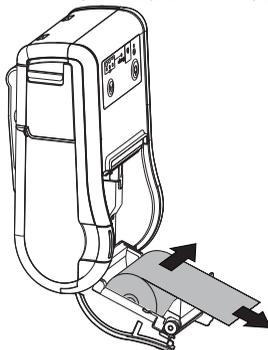


縦置きの場合

4. ロール紙側が下になるように設置します。
5. ロール紙カバーの内側にロール紙を挿入します。
ロール紙の向きに注意してください。



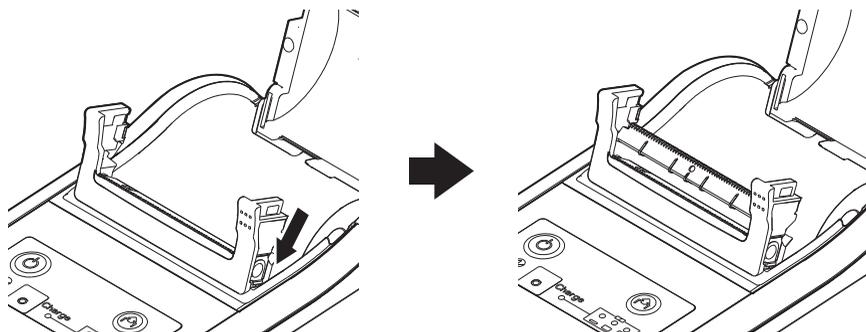
6. ロール紙の先端を引き、ロール紙の左端をロール紙カバーの端に揃えます。



7. ロール紙カバーとピーラーカバーを閉じます。

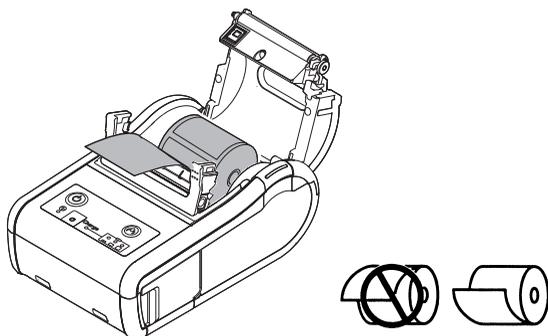
ラベル剥離発行モード

1. オープンボタンを押して、ロール紙カバーとピーラーカバーを開けます。
2. 使用済みのロール紙の芯が残っていたら取り除き、新しいロール紙を挿入します。
3. ピーラーホルダーがピーラーカバーの内側にある場合は、ピーラー切替レバーを押してピーラーホルダーを出してください。

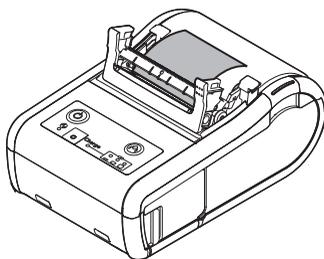


横置きの場合

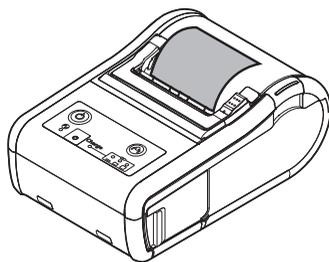
4. ロール紙先端のラベルを剥がします。
5. ロール紙ホルダーにロール紙を挿入し、ロール紙の先端を引き出します。
ロール紙の向きに注意してください。



6. ロール紙カバーを閉じます

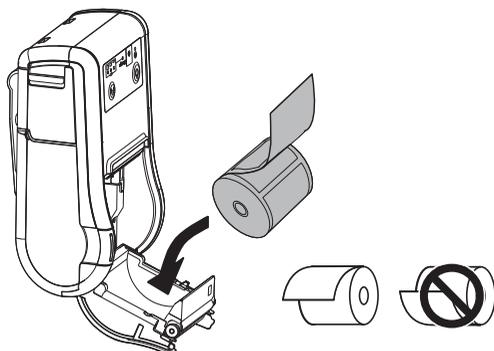


7. ピーラーカバーを閉じます。
ピーラーカバーを閉じるときは、ロール紙の台紙だけを挟むようにしてください。ラベルも一緒に挟むと、ピーラーホルダーに負荷がかかり紙送りが停止する可能性があります。

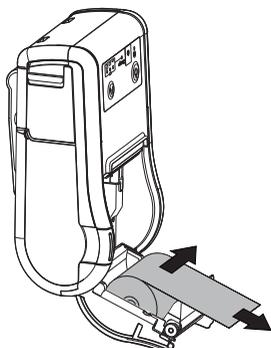


縦置きの場合

4. ロール紙側が下になるように設置してください。
5. ロール紙カバーの内側にロール紙を挿入します。
ロール紙の向きに注意してください。



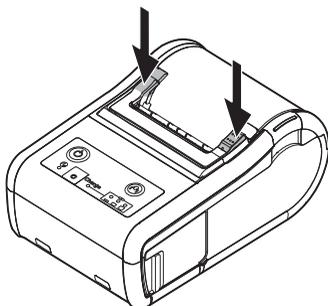
6. ロール紙の先端を引き、ロール紙の左端をロール紙カバーの端に揃えます。



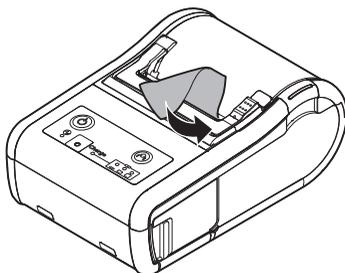
7. ロール紙カバーとピーラーカバーを閉じます。

注記:

- ❑ ラベルが完全に剥離位置まで送られるとプリンターはラベル剥離待ち状態となりますので、ラベルをはがしてください。
- ❑ 発行されたラベルをはがすと、ラベル剥離検出器がラベルが取り除かれたことを検出し、プリンターが次のラベルを発行します。
- ❑ プリンターの電源を入れたとき、ラベル剥離検出器がラベルを検出すると、プリンターはラベル剥離待ち状態になり、Error (エラー)LED が点灯します。再度電源を入れてもラベル剥離待ち状態になってしまうため、プリンターの電源を切る前にラベルを取り除いてください。
- ❑ ピーラーカバーを閉じるときは、両端を押してしっかりと閉じてください。



- ❑ ロール紙は手前に引いて切ることができます。



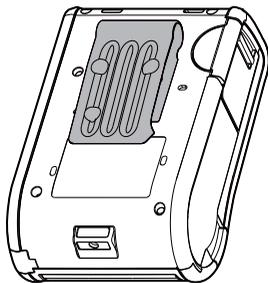
紙幅変更

ロール紙ホルダーに取り付けられているスペーサーを、用紙幅に合わせて、29.5 mm から 60 mm に変更することができます。

詳細については、TM-P60II 詳細取扱説明書を参照してください。

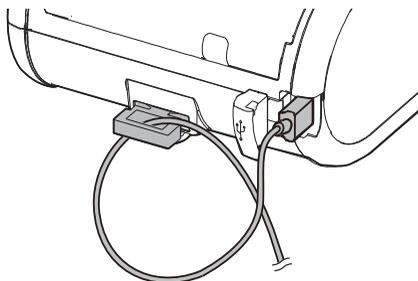
ベルトクリップ

プリンターの背後に付いているベルトクリップを使用して、ベルトに吊り下げることができます。



ワイヤーサドル

USB ケーブルの抜け落ちを防ぐため、同梱されているワイヤーサドルをプリンターに取り付けて、ワイヤーサドルにケーブルを通してください。



ブザー

工場出荷時はオンにセットされ、以下をお知らせします。

- バッテリー残量が適当でない
- 用紙切れ
- エラー

トラブルシューティング

コントロールパネルの LED が点灯しない

バッテリーが取り付けられているかを確認してください。

Error (エラー)LED が点滅または点灯している

- ❑ プリンターの温度が高すぎる可能性があります。温度が正常に戻ると、プリンターは自動的に動作を再開します。
- ❑ ロール紙カバーがきちんと閉まっているかを確認してください。
- ❑ ロール紙が正しく挿入されているかを確認してください。
- ❑ Error (エラー)LED とバッテリー LED が点灯しているとき、バッテリー残量がプリンター操作に充分ではありません。バッテリーを 100% 充電する必要があります。
- ❑ バッテリー充電中に Error (エラー)LED が点灯する場合、異常が発生しています。バッテリーを新しいものに交換してください。
- ❑ プリンターの電源をオフにし、しばらく待ってから再びオンにしてください。エラーが続く場合、修理担当者にご相談ください。
- ❑ ラベル剥離発行モードのときに、ラベル剥離検出器がラベルにさえぎられて Error (エラー)LED が点滅することがあります。この場合はラベルを取り除いてください。ラベルを取り除くことができない、または取り除いても Error (エラー)LED が点滅を続ける場合は、ラベルを挿入しなおすか、紙送りボタンを 1 秒以上押して強制的に紙送りを実行してください。

製品のお手入れ

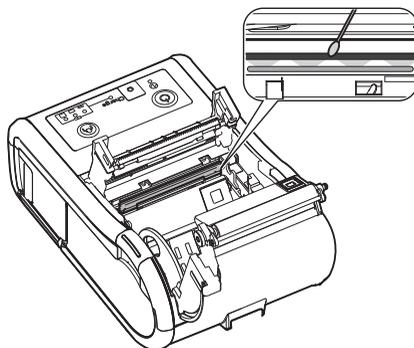
サーマルヘッドのお手入れ



注意：

印字後は、サーマルヘッドが非常に熱くなっている可能性があります。触らないように注意し、温度が下がってからクリーニングしてください。指や固いもので触れて、サーマルヘッドを傷つけないようにしてください。

プリンターの電源を切り、ロール紙カバーとピーラーカバーを開け、サーマルヘッドの感熱部分を、アルコール溶剤（エタノールまたは IPA）に浸した綿棒でクリーニングします。

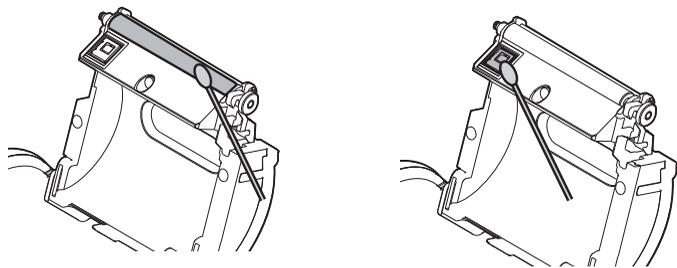


印字品質維持のため、サーマルヘッドのクリーニングを定期的（通常 3ヶ月ごと）に行うことをお勧めします。

プラテンローラー・紙検出器のお手入れ

手順に従って、プラテンローラーや紙検出器に蓄積した紙粉を取り除いてください。印字品質維持のため、定期的（通常3ヶ月ごと）に行うことをお勧めします。

1. プリンターの電源を切り、ロール紙カバーとピーラーカバーを開けます。
2. プラテンローラーや紙検出器を、水またはアルコール溶剤に浸した綿棒でクリーニングします。

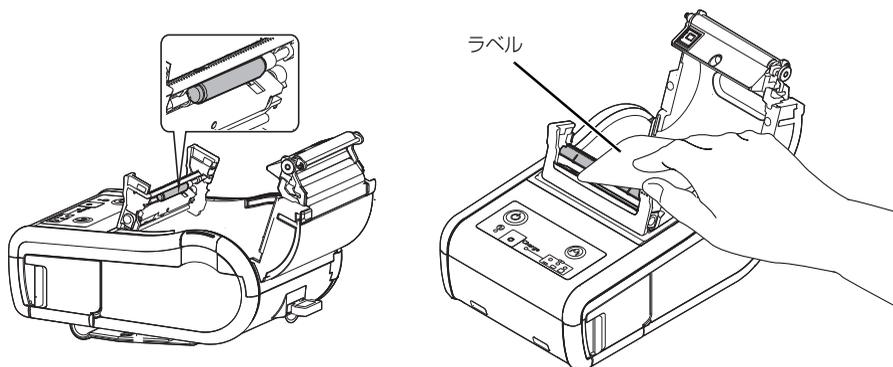


3. クリーニングを施した部分が乾いたら、ロール紙カバーとピーラーカバーを閉じます。

ピーラーユニットのお手入れ

ラベル紙の粘着剤などがピーラーユニットのローラーに蓄積することがあります。そのまま使用を続けると、ラベルが剥がせなくなったり紙詰まりが発生したりすることがあります。手順に従って、ピーラーユニットのローラーやピーラーガイドに蓄積した粘着剤を取り除いてください。誤作動を防止し、印刷品質を良好に保つため、定期的にローラーをクリーニングしてください。（通常2万枚発行ごと）

1. プリンターの電源を切り、ロール紙カバーとピーラーカバーを開けます。
2. ローラー、ピーラーガイドに蓄積した粘着剤を取り除いてください。ラベルを用いると簡単に取除くことができます。



3. ロール紙カバーとピーラーカバーを閉じます。



注意：

クリーニングにはアルコールを使用しないでください。ピーラーユニットが誤作動を起こす可能性があります。

仕様

印字方式	ラインサーマル	
印字幅 (デフォルト)	紙幅 60mm: 54 mm, 432 ドットポジション ラベル紙幅 54mm, 台紙紙幅 58mm: 48.5 mm, 388 ドットポジション	
紙幅	29.0±0.5 mm/ 35.5±0.5 mm/ 41.5±0.5 mm/ 48.0±0.5 mm/ 54.5±0.5 mm/ 57.5±0.5 mm/ 59.5±0.5 mm	
インターフェイス	USB [規格 : USB 2.0、通信速度 : Full-speed (12Mbps)] 無線通信 (Bluetooth®/IEEE802.11a/b/g/n)	
指定バッテリー (OT-BY60II)*	型番 :D141A	定格電圧 : DC 7.4V 容量 :2000mAh
	型番 :D161A	定格電圧 : DC 7.2V 容量 :Typ.1950 mAh, Min.1850 mAh
電源	入力電圧 : DC 24V/ 最大 1.5 A または DC12 V/ 最大 1.0A 専用 AC アダプター (AC アダプター PS-11 (型番 : M235A)) 出力電圧 : DC 24V/1.5 A 入力電圧 : AC100 ~ 240V	
充電時間	約 2.5 時間 (バッテリー残量 0% から 100% になるまで要する時間) *新品バッテリーで、常温、プリンター電源オフのとき	
温度 / 湿度	バッテリー充電時	0 ~ 40 °C / 相対湿度 10 ~ 90%
	動作時	バッテリーのみ使用 : 0 ~ 45 °C / 相対湿度 10 ~ 90% バッテリーと PS-11 使用 : 0 ~ 40 °C / 相対湿度 10 ~ 90%
	保存時	25 °C、RH60% の環境に 2 時間放置しても、次の条件下では動作に異常は発生しない。 高温多湿 : 45 °C、RH90% で 120 時間 高温 : 70 °C で 120 時間 低温 : - 25 °C で 120 時間
外形寸法	103×159×65mm (H×W×D)	
質量	約 613g (バッテリー、ベルトクリップを含むが、ロール紙は除く)	

*: バッテリーの詳細については、バッテリーのユーザーズマニュアルを参照してください。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1. 当社は、4)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。
2. 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、および GNU LGPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後5年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。
3. 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。
4. 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアの一覧と、各ライセンスの契約書全文は、以下の URL から参照できます。
<http://xxx.xxx.xxx.xxx/licenses/>
※ 上記の下線部には、各プリンターの IP アドレスを入力してください。

Printed in China



412472402